

# 2024.10.14 団結まつり 教育交流ひろばの呼びかけ

2024ZENKO こどもと教育分科会は、「子どもの声を受けとめ、息がつまる学校を変えよう」をテーマに交流しました。変えるべき息がつまる学校の実態を深く共有することができましたが、どう変えていくか、変えるために何をすればいいかについては、今後の課題です。

「今すぐ 戦争止めよう！万博・カジノ・原発 STOP！希望はここだ！10.14 団結まつり」（扇町公園）の「交流のひろば」の時間帯で、「息がつまる学校を変える！一人ひとりが権利主張を！」教育交流ひろばを実施します。考えていることを持ち寄り、意見交流し、息がつまる学校を変えるために一人ひとりがやるべきことを見つけられる交流ひろばをめざします。ご参加ください。

ZENKO こどもと教育分科会実行委員会  
(連絡先)：松田 090-1138-5776

## 2024年10月14日(月・休)12:00～12:50(予定)扇町公園

【報告】各10分以内

(1)久保敬さん 大阪市の学校の現状・課題と希望～ガッツせんべい応援団の活動から～

※久保敬元校長の文書訓告取り消しを求める応援団（ガッツせんべい応援団）は、久保さんの文書訓告取り消しを求めるとともに、久保「提言」の実現をめざして大阪市教委との「協議」等に取り組んできました。「息がつまる」学校にしている教育行政のあり方を問題にし、追及する活動の中で、橋下市長が教育委員に任命し、大阪市教育委員長・大阪市特別顧問として10年以上大阪市の教育を支配してきたと言ってもいい大森不二雄氏の退任等の変化も生まれています。久保敬さんに、大阪市の学校の現状・課題と希望について語ってもらいます。

(2)D-TaC 子どもの権利保障を主張し、卒業式と「君が代」指導のあり方を変える

※D-TaC は、9月25日に卒業式と「君が代」指導について大阪市教委と協議を持ちました。そして、現在の国旗国歌条例と「君が代」起立・斉唱通知の下で行われている卒業式と「君が代」指導のあり方（学習指導要領に「厳粛」を規定し、「卒業証書授与式」と呼ぶ学校もある卒業式、「君が代」の歴史、意味も伝えず、起立・斉唱を求める「君が代」指導）が戦前の教育を志向するもので、子どもの権利条約違反だと主張しました。子どもたち自身の権利主張めざして、子どもたちと対話し、「君が代」の歴史を伝えていく活動について報告します。

【交流】残り30分程度

みなさんの問題意識を聞かせてください。取り組みを持ち寄ってください。